

4.2 トビハゼ調査方法

(1) 調査時期

春の活動期の調査は毎年主に6月に、幼稚魚の出現期の調査は毎年主に8月に実施した。

表 4-2 トビハゼ調査の実施日

調査時期	調査月
春の活動期	6月に実施
幼稚魚の出現期	8～9月に実施

(2) 調査方法

トビハゼ調査は大潮干潮時に、調査範囲を40区域に区分し、それぞれの区域において、目視もしくは双眼鏡によって確認できたトビハゼの個体数及び産卵生息孔数の全数を計数し記録した。記録はフトン箆よりも陸側と、流心側を分けて行った。

また、トビハゼ調査と同様の区域を用いて、繁茂しているヨシ類（ヨシ原）の位置を記録した。

(3) 調査範囲

トビハゼの調査範囲は江戸川の右岸干潟のトビハゼ護岸周辺とした。調査範囲を図4-4に示す。

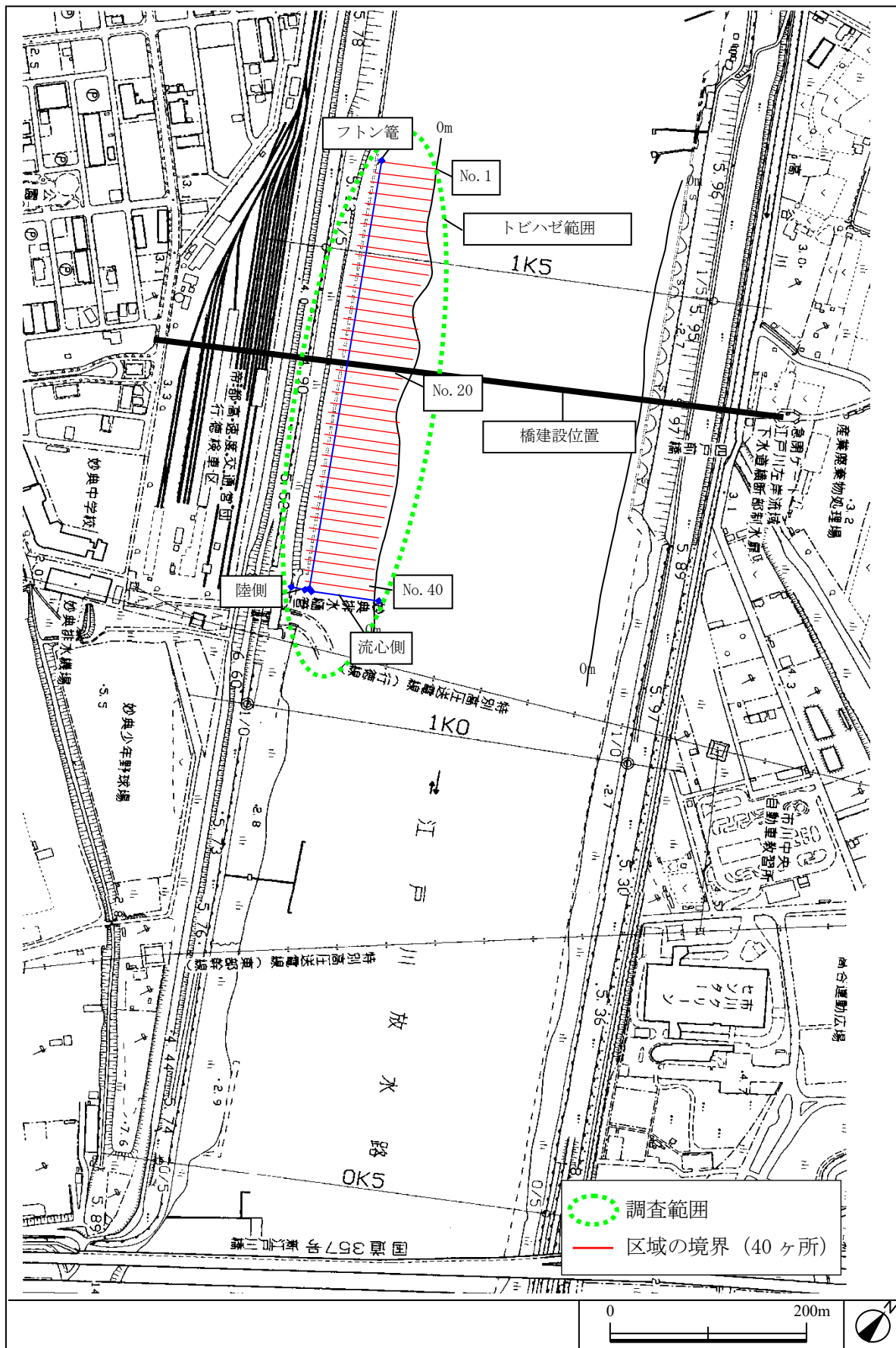


図 4-4 トビハゼ調査範囲